

こんにちは

“りんりんの  
お料理番”

迫 菊代さん  
前田ヒロ子さん



迫さん 前田さん

りんごびあの明るい日差しの射し込む部屋でお二人にお話を伺ったのは、“生き生きサロン”でのお昼ご飯が終わった後だった。

今日は24人分で、9時から11時の2時間で作ったとのこと。淡々と話されるのだがその手際のよさが想像できる。

もともとお二人はりんりんのヘルパーをしておられた。迫さんは今、デイサービスのお昼ご飯は他の方と一緒に、サロンのお昼ご飯を前田さんとお二人で作られる。献立は、メインの一品以外はその時にあるものと、さりげなく言われるが、たくさん経験を積んだお二人だからできる仕事と感心する。

肉や魚だけは前日に買って置き、冷凍ものは使わないようにしているとのこと。野菜を多くとか、油は少なめにと気を付けておられる。

利用者さんからのリクエストも多く「豚汁」「天ぷら蕎麦」「ちらし寿司」「冬瓜汁」などなどで、食べてくれる世代がわたしたちと似ているから好みも似ていると。

「目の前にある材料を見て、これで何が作れるかを考えるのが楽しい。」「貧乏したから智恵が出る」と謙遜して言われる。

この後しばらく、炊き込みご飯の作り方を三人で詳しく話して盛り上がり、お互いに主婦なのだ実感。

お話ししていると、お二人は気心を深く知り合う仲だということが伝わって、和やかな気持ちになる。

「好きだから、楽しいから、やれる」「料理って心だよ」「美味しいと言われるのが宝物」次々と納得の名言が出る。

「体が言うこと利くうちに・・・」「調味料を間違えるようになったらもうお終い」さびしい言葉も口にされるが、お二人とも笑顔いっぱい、好きなことをして利用者さんによるこぼれる満足感が体から溢れているようだった。これからもよろしくね、お二人さん。

平成28年(2016) 4月

No.67

発行/特定非営利活動法人 りんりん  
半田市岩滑高山町5丁目4番地  
TEL(0569)21-3646 FAX(0569)32-6623  
http://rinrin.or.jp E-mail npo@rinrin.or.jp

ありがとうございます

皆さまのあたたかいご支援が  
りんりんを支えています。

ご寄付ありがとうございます

りんごクラブ“カレーナイト”参加のみなさま  
ご寄付ありがとうございました。

りんりんのできごと

- 2/1(月) サロンごえん・りんりんで遊ぼう 恵方巻づくり
- 2/6(土) りんごクラブ 人形劇とお笑い
- 3/7(月) サロンごえん・りんりんで遊ぼう おやきづくり
- 3/11(金) りんごクラブ “カレーナイト”
- 3/26(土) やなべ小町・ぬいものをしよう 雑巾づくり
- 3/25(金)・28(月)・4/4(月) 寺子屋(岩滑公民館)



～ ヘルパー研修会 ～

- 1月 介護保険のこれから～倫理について～ ..... 36名
- 2月 子育て支援について～半田市の取り組み～ ..... 45名
- 3月 27年度のまとめ・28年度契約 ..... 42名

多世代交流事業

	1月	2月	3月
生き生きサロン	95名	138名	192名
さをり織り	32名	71名	50名
絵手紙	10名	20名	18名

(延べ利用人数)

会員数

賛助会員	利用会員	協力会員	合計
26名	84名	102名	212名

(H28/3月末現在)

特定非営利活動法人 りんりん



0歳から100歳までの地域包括ケアを!!

4月<sup>※1</sup>からりんごクラブには16人の新一年生が仲間入りしました。岩滑小学校の今春の新入生は59人、その4分の1が放課後にりんごクラブを利用してくれます。働く親御さんが増えていることは言うまでもありませんが、子育てを応援してほしいというメッセージでもあります。また2月1日よりスタートした<sup>※2</sup>ゆめりんごとともに、りんりんの<sup>※3</sup>“りんごびあ”が岩滑の子育ての一拠点としての役割を担っていきます。

また高齢者福祉をはじめ、これからは中学校区・小学校区単位で“ふくし”が考えられていきます。去る3月10日に「日本福祉大学・地域包括ケア研究会公開セミナー」が開催されたのですが、平成29年度からは、どの市町村も取り組まなければならないテーマであることから関心は高く、260人もの方が集まりました。二木学長が『「地域包括ケアシステム」はシステムではなく、それぞれの市町村ごとのネットワークである」と力強く伝えられました。私は、“人と人とのつながりこそが地域包括ケアを可能にするもので、まちでの日々の生活・暮らしの中でできあがる”ということを確認し、岩滑のまちでなら可能だと確信して帰ってきました。

人と人とのつながりは、一夜にしてできるものでもなく、机上でできるものでもなく、岩滑のこれまでの取り組みや積み重ねがあつてこそ。この岩滑のまちの取り組みに行政がどのように旗が振れるのか、0歳から100歳までの地域包括ケアは、これにかかっています。縦割りではなく、横のつながりを大切に進めてほしいです。

理事長 下村 裕子

※1 りんごクラブ(放課後児童健全育成事業)

※2 ゆめりんご(指定児童発達支援・放課後等デイサービス)

※3 りんごびあ(りんごクラブ・ゆめりんごを中心に子育ての拠点)

# りんごクラブ

3/11(金)夕方りんごクラブの交流会“カレーナイト”を開催しました。参加者86名(保護者32名,子ども48名,指導員6名)でした。カレーは、あめ色になるまで炒めた玉ねぎが良かったのか、おかわり続出で好評でした。



権現山へ遠足に出かけました

今回嬉しいことに、かつてりんごクラブに来ていた子どもたちも参加してくれました。身長がうんと伸びて変声期にさしかかっている子がはしゃぐ姿は、普通のりんごクラブでは見られないのでなんと不思議な様子でした。子どもの成長は早いのだなあと感慨ひとしお。

りんごぴあにすてきな厨房とカウンターを作ってもらえたおかげで、こうして再会のきっかけ作りができたことと喜んでます。

りんごクラブは今年度、新一年生を含め51名在籍予定です。9年目にして最も賑やかなクラブになりそうです。

## おばあちゃんたちとぬいものをしよう!

“やなべ小町”のおばあちゃんたちと子どもたちで雑巾をぬいました。「前に一緒に雑巾を作った子どもが手を振ってくれて、うれしかったよ」と楽しそうにおばあちゃんが教えてくれました。



雑巾づくり

## イオン “幸せの黄色いレシートキャンペーン”

平成27年度の“幸せの黄色いレシート”の合計が1,176,821円になりました。うち1%に相当する11,800円のイオンギフトカードがいただけることになりました。このカードはりんごぴあで使う備品に交換させていただきます。

りんりん会員の皆様、イオンのお客様、“黄色いレシート”をたくさんご投函いただき本当にありがとうございました。

# “ゆめりんご” 始まりました

2月1日から放課後等デイサービスゆめりんごが始まりました。

ゆめりんごは、放課後や夏休み等の長いお休みの間に利用児童の生活能力向上のための訓練を、継続的に提供していくことを目的としています。自立した日常生活を営むために、個々に合わせた訓練や社会との交流を目指した支援をしていきます。

2月小1男子1名、3月小1女子1名、4月、小1男子1名、小2男子1名、小6女子1名と合計5名の利用者が予定されています。障がいを持った未就学児童とその母親の支援の企画も検討中です。すべてが0からのスタートなので、職員一同、スキルアップのために研修しながら進めています。

皆様ゆめりんごを応援してくださいね。

ゆめりんご 竹内 恭子

## ひなまつり

「はんだ蔵のまち 桃の節句」に参加しました。絵てがみの展示、やなべ小町の手作り小物の販売をしました。



うさぎ雛



絵てがみ作品



小売販売



手作りお雛様

## サロンとえん・りんりんであそぼう



2月1日 恵方巻・押し寿司づくり



3月7日 おやきづくり



みんないっしょに



いただきます!



じょうずにできるかな

## 28年度年会費納付のお願い

会費の更新時期になりました。今年度もご支援ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

年会費 3,000円

## 総会のお知らせ

日時 5月29日(日)10時~12時  
場所 りんりん1階

会員の皆様、ご出席くださるようお願いいたします。